



Information 役場産業振興課

狩猟免許（わな猟）の取得に向けての知識・実技を習得

初心者狩猟免許取得講習会を開催します

県猟友会では、狩猟免許（わな猟）を取得するための試験合格にあたって必要な知識、実技が習得できる初心者狩猟免許取得講習会を実施します。

獣害による農産物の被害を改善したい方、狩猟に興味のある方など狩猟免許の取得をお考えの方は、この機会にぜひご参加ください。

【内 容】

- ①狩猟に関する法令
- ②鳥獣類の知識・判別
- ③猟具の知識・取り扱い

【対 象 者】

満 18 歳以上で、狩猟免許（わな猟）の取得を検討している方

【申込方法】 担当窓口まで電話で申し込み

【申込期間】 4月1日（火）～5月30日（金）

【受講料】 13,000 円（テキスト代含む）

※猟友会の方は 5,000 円

▶ 詳しくは、役場産業振興課（☎ 3 3 - 0 3 3 6）までお問い合わせください。

【日時】 6月28日（土）

午前9時～午後3時10分

【会場】 御浜町農業団地センター
（御浜町阿田和 4696-4）

【定員】 50 名

Information 役場みらい健康課

定期接種以外の方を対象に

带状疱疹予防ワクチン接種費用を助成します

4月より、带状疱疹予防接種が65歳の方を対象とする定期接種になります。66歳以上の方に対する経過措置として、令和11年度までの5年間、70歳から5歳刻みの年齢の方が定期接種を受けることができます。町では、定期接種の対象年齢外で带状疱疹予防接種を任意接種した方に対し、下記のとおり費用を助成します。

【対象者】 66歳以上で定期接種対象外の方

【助成額】

- ・生ワクチン（1回接種）接種費用の1/2の額または上限4,000円
 - ・不活化ワクチン（2回接種）：接種費用の1/2の額または1回あたり上限10,000円
- ※助成を受けられるのは、生ワクチンか不活化ワクチンのどちらか一方で、生涯1度のみです。

【接種期間】

令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）

【助成方法】

接種後、領収書、振込口座が分かるもの、健康手帳を持参し、役場みらい健康課で手続きしてください。

【接種方法】

接種希望の医療機関に電話などで直接申し込み、事前に予約のうえ、予防接種を受けてください。

【接種時の持ち物】 健康保険証、健康手帳

▶ 詳しくは、役場みらい健康課（☎ 3 3 - 0 3 5 5）までお問い合わせください。

Fire Report

しづか市紀宝町消防団

大里地区でホース中継訓練を6年ぶりに実施

高低差65メートルを送水



01・05. 津本防災センター付近で放水。02. 相野谷川から水をくみ上げる。03. ホースを運ぶ団員。04. ホースを連結。06. 中継地点のポンプで水圧を確保。

町消防団ではこのほど、ホース中継による高所への放水訓練を6年ぶりに大里地区で行いました。団員約60人が参加し、相野谷橋付近から相野谷川の水を汲み上げ、津本防災センターまでの高低差65メートル、距離約550メートルを4台の可搬ポンプと27本のホースでつなぎました。町内には山林が多く、また消火栓がない山間部の地域もあるため、高所での消火活動を行うケースが予想されます。このことから、水利から遠くて高低差のある場所での火災を想定し、安全確実なポンプ操法、分団間の連携体制、無線通信による情報共有を要点に訓練を実施しました。

各分団それぞれ、消防車両を中継地点に移動させ、団員がホースを担いで運んで次の中継地点の小型ポンプまでつなげていきました。準備が完了したことを無線で確認したあと、水源地でポンプを使って取水を開始しました。低所から高所に水を届けるため、水圧の低下を3か所のポンプ中継で補い、圧力を調整しながら

送水して火点に放水しました。また、第4分団鶴殿班に配備されている最新式の水槽付ポンプ車両を使って、中継なしの送水にも取り組みました。

川上団長は「各車両に配備されているホース中継に伴う器具の種類や取り扱いが分からない団員もいた。迅速正確な消火技術を習得するため、今後年に1回ぐらいのペースで訓練を行う必要がある」と話していました。

消防団に入りませんか？ 新規入団者募集！



消防団では新規団員を随時募集しています。条件は、紀宝町に居住または勤務している18歳以上で男女は問いません。

▶ 詳しくは、役場防災対策課（☎ 3 3 - 0 3 3 5）までお問い合わせください。